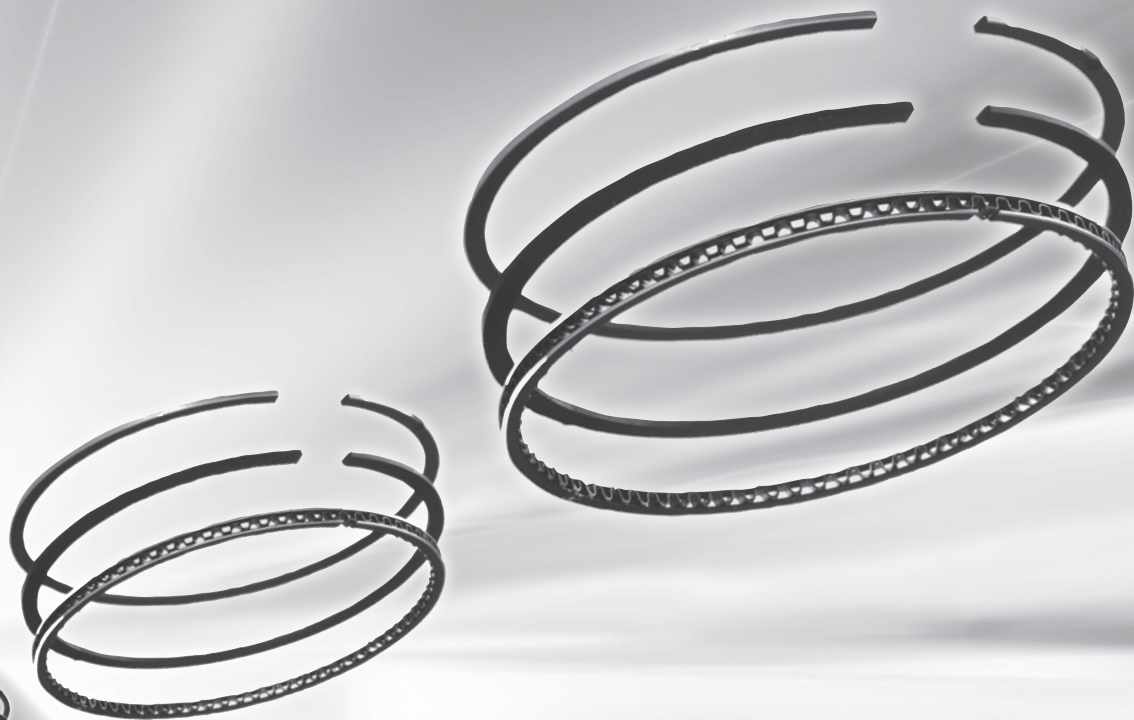


株主のみなさまへ

証券コード:6462

第87期 第2四半期報告書

平成22年4月1日～平成22年9月30日



株主の皆様へ

代表取締役社長

岡野教忠



き厳しい状況にありました。

このような状況のなか、当第2四半期連結累計期間における売上高は38,765百万円（前年同四半期比30.6%増）、営業利益は2,927百万円（前年同四半期比3,067百万円の増加）、経常利益は3,594百万円（前年同四半期比281.0%増）、四半期純利益は1,551百万円（前年同四半期比140.4%増）となりました。

こうした環境のもと、不安定な為替・株式市場の動向に加え、エコカー補助金終了に伴う自動車の減産などの懸念材料があり、また、欧米経済も減速傾向にあると見られますが、上期に引き続き中国ほかアジアを中心とする堅調な需要推移が見込まれることから、当社グループの2011年3月期通期の連結業績予想は売上高75,000百万円、営業利益5,700百万円、経常利益7,000百万円、当期純利益3,350百万円に修正いたします。

中間配当につきましては、最近の業績および配当性向などを総合的に勘案し、1株当たり5円を平成22年12月10日よりお支払いさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

国内の建築・住宅産業につきましては、引き続

平成22年12月

株主の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

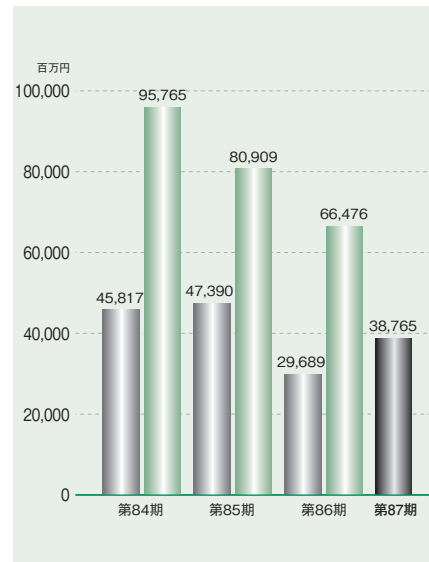
平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

去る9月30日をもって第87期第2四半期を終了いたしましたので、ここに第2四半期報告書をお届けして、事業の概況についてご報告申し上げます。

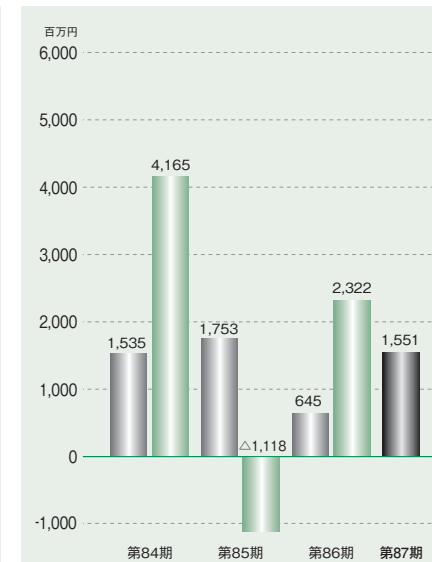
当第2四半期連結累計期間における経済状況は、米国・欧州経済は停滞気味でしたが、中国をはじめとするアジア経済は引き続き堅調に推移し、わが国経済も相応の回復が見られました。

自動車業界におきましては、国内市場におけるエコカー補助金等の政策効果や、中国・インド他新興国市場の需要増加等により自動車生産台数は増加しました。

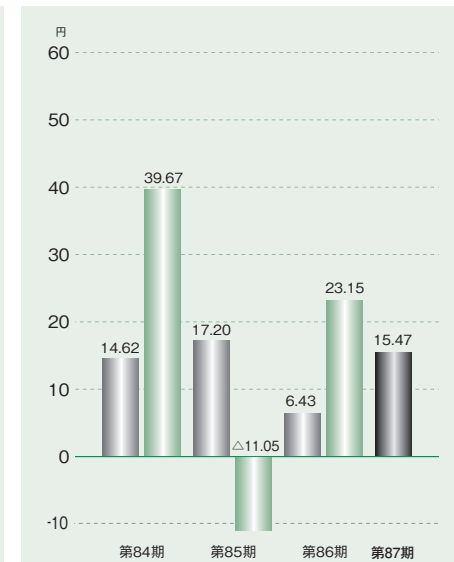
■売上高



■四半期(当期)純利益または純損失



■1株当たり四半期(当期)純利益または純損失



■ 中間 ■ 通期

主な製品群



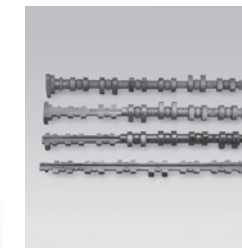
自動車用ナックル



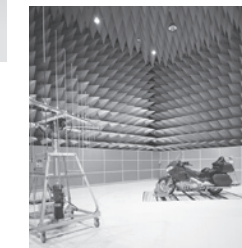
ピストンリング



ステンレス管用メカニカル継手



カムシャフト



電波暗室

四半期連結貸借対照表 (平成22年9月30日現在)

資産の部	
流動資産	36,840
現金及び預金	7,092
受取手形及び売掛金	18,937
商品及び製品	4,404
仕掛品	3,390
原材料及び貯蔵品	1,580
繰延税金資産	723
その他	724
貸倒引当金	△ 13
固定資産	40,633
有形固定資産	24,790
建物及び構築物	8,971
機械装置及び運搬具	11,873
土地	2,605
建設仮勘定	557
その他	782
無形固定資産	347
投資その他の資産	15,494
投資有価証券	7,443
繰延税金資産	3,892
前払年金費用	3,364
保険積立金	440
その他	432
貸倒引当金	△ 79
資産合計	77,473

(単位:百万円)

負債の部	
流動負債	21,142
支払手形及び買掛金	12,095
短期借入金	3,872
未払法人税等	466
賞与引当金	1,673
その他	3,034
固定負債	11,015
長期借入金	8,976
繰延税金負債	2
退職給付引当金	1,025
役員退職慰労引当金	463
環境対策引当金	481
負ののれん	0
その他	66
負債合計	32,157
純資産の部	
株主資本	46,450
資本金	8,573
資本剰余金	6,604
利益剰余金	34,175
自己株式	△ 2,903
評価・換算差額等	△ 3,708
その他有価証券評価差額金	△ 18
為替換算調整勘定	△ 3,690
新株予約権	46
少数株主持分	2,527
純資産合計	45,315
負債純資産合計	77,473

四半期連結損益計算書 (平成22年4月1日から平成22年9月30日まで) (単位:百万円)

科目	金額	
売上高		38,765
売上原価		30,752
売上総利益		8,013
販売費及び一般管理費		5,085
営業利益		2,927
営業外収益		954
受取利息及び配当金	54	
持分法による投資利益	614	
生命保険配当金	11	
受取ロイヤリティー	158	
助成金収入	33	
その他	80	
営業外費用		288
支払利息	115	
固定資産処分損	14	
為替差損	54	
その他	103	
経常利益		3,594
特別利益		7
固定資産売却益	6	
貸倒引当金戻入額	1	
特別損失		619
固定資産除却損	30	
減損損失	88	
貸倒引当金繰入額	3	
環境対策引当金繰入額	481	
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	14	
その他	0	
税金等調整前四半期純利益		2,982
法人税等		972
法人税、住民税及び事業税	614	
法人税等調整額	357	
少数株主損益調整前四半期純利益		2,010
少数株主利益	459	
四半期純利益		1,551

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (平成22年4月1日から平成22年9月30日まで) (単位:百万円)

営業活動によるキャッシュ・フロー	5,371
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 960
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,955
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 321
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 866
現金及び現金同等物の期首残高	7,928
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	28
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,090



<http://www.riken.co.jp>

本 社	〒102-8202 東京都千代田区九段北1-13-5(ヒューリック九段ビル)	大阪営業部	〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4-1-1(大阪興銀ビル)
札幌営業所	〒003-0012 札幌市白石区中央2条6-4-10	広島営業部	〒732-0052 広島市東区光町1-12-20(もみじ広島光町ビル)
仙台営業所	〒981-3133 仙台市泉区泉中央4-1-5(SAKAE泉中央ビル)	福岡営業所	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-4-4(JPR博多ビル)
神奈川営業部	〒243-0018 厚木市中町3-3-9(厚木アーバンプラザ)	柏崎事業所	〒945-8555 新潟県柏崎市北斗町1-37
浜松営業部	〒430-0933 浜松市中区鍛冶町319-28(日本生命浜松センタービル)	熊谷事業所	〒360-8522 埼玉県熊谷市末広4-14-1
名古屋営業部	〒460-0003 名古屋市中区錦1-17-13(名興ビル)		TEL (048) 521-3511
中部営業部	TEL (052) 201-8681		

財務諸表掲載の ホームページアドレス

http://www.riken.co.jp/ir/d_kessan.html



古紙配合率70%再生紙を使用しています